

「臨床外科」第74巻 総目次

2019年（第1号～第13号）

数字は通巻頁数、（ ）は号数、増刊号は（増）

特集

1号：当直医必携！「右下腹部痛」を極める

〔基礎〕

右下腹部の解剖と回盲部の吸収・免疫機能

岡本 耕一・神藤 英二・梶原 由規

上野 秀樹…………… 6(1)

〔診断〕

右下腹部痛の鑑別診断

小澤 毅士・大野 航平・岡田 有加

八木 貴博・福島 慶久・島田 竜

端山 軍・土屋 剛史・野澤慶次郎

松田 圭二・橋口陽二郎…………… 10(1)

右下腹部痛のCT・超音波所見による診断

木村 準・舩井 秀宣・長堀 薫…………… 15(1)

右下腹部痛をきたす疾患の内視鏡診断

保田 和毅・田中 信治・岡 志郎

桑井 寿雄・永田 信二・茶山 一彰…………… 24(1)

〔非腫瘍性病変の治療〕

虫垂炎の保存治療と interval surgery

藤野 真史・小杉 千弘・首藤 潔彦

森 幹人・成島 一夫・細川 勇

高橋 理彦・山崎 将人・清水 宏明

宮沢 幸正・幸田 圭史…………… 34(1)

〔非腫瘍性疾患の治療〕

虫垂炎の開腹手術

小林 宏寿・横須賀哲哉・野口 典男

太田 俊介・増田 大機・北村 圭

山下 大和・菊池 亨…………… 38(1)

虫垂炎の腹腔鏡下手術

一単孔式手術を含めて

藤井 正一…………… 43(1)

憩室炎

一Meckel 憩室炎を含めて

佐々木 慎・寺井 恵美・渡辺 俊之…………… 48(1)

炎症性腸疾患

板橋 道朗・大森 鉄平・谷 公孝

中尾紗由美・番場 嘉子・小川 真平

山本 雅一…………… 53(1)

〔腫瘍性疾患の治療〕

虫垂癌、虫垂腫瘍

村田 幸平・賀川 義規・内藤 敦

河合 賢二・阪本 卓也・村上 剛平

桂 宜輝・大村 仁昭・益澤 徹

竹野 淳・武田 裕…………… 59(1)

右側結腸癌

江本 慎・小西 毅・山口 智弘

長寄 寿矢・秋吉 高志・藤本 佳也

長山 聡・福長 洋介・上野 雅資…………… 65(1)

回盲部悪性リンパ腫

飯田 哲弘・野澤 宏彰・石原聡一郎…………… 70(1)

〔一般外科領域外の鑑別すべき疾患と当直対応〕

右下腹部痛をきたす内科的疾患

山本 貴嗣…………… 74(1)

右下腹部痛をきたす泌尿器疾患

北村 香介・堀江 重郎…………… 77(1)

女性下腹部痛・腫瘍の鑑別診断

一若手外科医師の臨床研修における産婦人科診療のポイント

古谷 健一…………… 81(1)

右下腹部痛をきたす小児疾患

大島 一夫・檜 顕成・内田広夫…………… 92(1)

2号：急性胆嚢炎診療をマスターしよう

〔総論〕

急性胆嚢炎診療ストラテジーの変化について

高田 忠敬…………… 151(2)

急性胆嚢炎の発症メカニズム

横江 正道…………… 158(2)

胆嚢摘出に必要な局所解剖

本田 五郎…………… 162(2)

〔患者評価・術前術中評価〕

患者の全身状態の評価

三浦 文彦・佐野 圭二・和田 慶太

澁谷 誠・貝沼 雅彦・高橋 邦彦

川村 幸代・峯崎 俊亮・豊田 啓恵

根本憲太郎・高田 忠敬…………… 168(2)

安全な腹腔鏡下胆摘のための手術難度評価法

岩下 幸雄・平下禎二郎・増田 崇

遠藤 裕一・多田 和裕・中沼 寛明

猪股 雅史…………… 172(2)

〔薬物治療とドレナージ〕

薬物治療の選択と実際

矢野(五味)晴美…………… 177(2)

PTGBDのコツ

森 泰寿・大塚 隆生・仲田 興平

宮坂 義浩・中村 雅史…………… 180(2)

〔手技のポイントー基本術式から難症例まで〕

軽症急性胆嚢炎(Grade I)の腹腔鏡下胆嚢摘出術

金平 永二・谷田 孝・高橋 昂大

金平 文・尾花 優一・佐々木一憲…………… 185(2)

中等症急性胆嚢炎(Grade II)の手術

渡邊 学…………… 193(2)

重症急性胆嚢炎(Grade III)の手術

鈴木 憲次・甲賀 淳史・奥村 拓也

川辺 昭浩・木村 泰三…………… 200(2)

Bailout surgery

尾崎 貴洋・水口 法生・中島 康介

大友 直樹・岡本 知実・五十嵐一晴

豊田 真之・若林 剛…………… 206(2)

総胆管結石併存例に対するストラテジー

松村 直樹・野村 良平・徳村 弘実…………… 213(2)

胆道損傷のリカバリー法

藪下 泰宏・松山 隆生・土屋 伸広

村上 崇・澤田 雄・本間 祐樹

熊本 宜文・山内栄五郎・遠藤 格…………… 220(2)

3号：これから始めるロボット手術

〔ロボット手術をはじめるまでに準備すること〕

外科医側の準備

塚本 俊輔・片山 宏・金光 幸秀

志田 大・坂本 良平・森谷弘乃介

井上 学…………… 278(3)

手術室看護師側の準備

川口奈津美…………… 282(3)

手術室臨床工学技士側の準備

瀬島 啓史・倉島 直樹・絹笠 祐介…………… 286(3)

麻酔科側の準備

稲垣 喜三…………… 290(3)

〔ロボット手術導入に際する注意点〕

食道悪性腫瘍手術をはじめるにあたって

本山 悟・佐藤 雄亮・脇田 晃行

川北 雄太・長岐 雄志…………… 294(3)

ロボット支援下食道切除術

興田 幸恵・能城 浩和…………… 298(3)

非開胸ロボット支援下食道癌根治手術

瀬戸 泰之・愛甲 丞・八木 浩一

西田 正人・奥村 康弘・山下 裕玄

野村 幸世・山形 幸徳・森 和彦…………… 303(3)

胃切除術をはじめるにあたって

後藤 愛・須田 康一・中内 雅也

菊地 健司・角谷 慎一・稲葉 一樹

宇山 一郎…………… 308(3)

ロボット支援下幽門側胃切除術

藤谷 啓一・脇 悠平・大森 隼人

幕内 梨恵・神谷 諭・谷澤 豊

坂東 悦郎・寺島 雅典…………… 312(3)

直腸切除術をはじめるにあたって

川合 一茂…………… 324(3)

ロボット支援下直腸切除・切断術

塩見 明生…………… 330(3)

肝切除・脾頭十二指腸切除術をはじめるにあたって

一導入の注意点と初期成績

五十嵐一晴・峯田 章・尾崎 貴洋

中島 康介・大友 直樹・水口 法生

岡本 知美・豊田 真之・若林 剛…………… 336(3)

ロボット支援下肝切除術

加藤悠太郎・小島 正之・木口 剛造

棚橋 義直・中嶋 早苗・安田 顕

辻 昭一郎・三井 哲史・杉岡 篤

宇山 一郎…………… 343(3)

ロボット支援下脾頭十二指腸切除術

木口 剛造・宇山 一郎・小島 正之

犬飼美智子・三井 哲史・安田 顕

中嶋 早苗・棚橋 義直・加藤悠太郎

杉岡 篤…………… 350(3)

4号：こんなときどうする!? 消化器外科の術中トラブル対処法

〔甲状腺・食道〕

術中反回神経損傷

日比 八束…………… 406(4)

食道手術時の気管損傷

山崎 誠・牧野 知紀・田中 晃司

土岐祐一郎…………… 411(4)

〔胃〕

腹腔鏡下胃切除術時の出血

永井 英司・安井 隆晴・仲田 興平

大内田研宙・小倉 康裕・井上 重隆

小島 雅之・本山健太郎・中房 祐司

寺坂 禮治・中村 雅史…………… 416(4)

胃切除時の脾・脾損傷

徳永 正則・海藤 章雄・木下 敬弘…………… 422(4)

腹腔鏡下胃全摘術・噴門側胃切除術時の再建に伴う術中トラブル

田中 千恵・中西 香企・小寺 泰弘…………… 427(4)

幽門側胃切除術時の再建に伴う術中トラブル

一回避するための注意点

赤川 進・金谷誠一郎…………… 432(4)

〔大腸〕

腹腔鏡下結腸手術時の出血

竹原 雄介・石田 文生…………… 435(4)

直腸手術時の出血

相場 利貞・上原 圭介・田中 綾

服部 憲史・中山 吾郎・柳野 正人…………… 440(4)

結腸・直腸手術時の尿管・尿道損傷

牛込 充則・船橋 公彦・金子 奉暁…………… 445(4)

ALTA 療法後の腹腔鏡下直腸切除術時の術中トラブル

後藤 沙織・板谷 喜朗・水野 礼

稲本 将・肥田 侯矢・河田 健二

坂井 義治…………… 452(4)

〔肝臓〕

肝切除時の術中トラブル

一腹腔鏡下肝切除を中心に

武田 裕・大村 仁昭・桂 宜輝

阪本 卓也…………… 456(4)

〔胆道・胆嚢〕

腹腔鏡下胆嚢摘出術時の術中トラブル

鈴木 憲次・甲賀 淳史・奥村 拓也

川辺 昭浩・木村 泰三…………… 466(4)

腹腔鏡下胆管結石切石術時の術中トラブル

松村 直樹・野村 良平・徳村 弘実…………… 472(4)

〔膵臓〕

膵頭十二指腸切除術時の術中トラブル

山田 豪・中尾 昭公…………… 477(4)

腹腔鏡下膵体尾部切除術時の術中トラブル

浅野 之夫・伊東 昌広・荒川 敏

志村 正博・古田 晋平・林 千紘

神尾 健士郎・河合 永季・安岡 宏展

東口 貴彦・堀口 明彦…………… 481(4)

〔脾臓〕

腹腔鏡下脾臓摘出術時の術中トラブル

長尾 吉泰・吉住 朋晴・森 正樹…………… 485(4)

〔ヘルニア〕

ヘルニア手術時の術中トラブル

長浜 雄志…………… 490(4)

5号：JSES 技術認定取得をめざせ！

日本内視鏡外科学会技術認定制度のコンセプト

森 俊幸・山川 達郎・木村 泰三

小西 文雄・万代 恭輔…………… 534(5)

共通基準の項目と評価ポイント

森 俊幸・山川 達郎・木村 泰三

小西 文雄・万代 恭輔…………… 540(5)

〔臓器別：胃〕

技術審査委員からのアドバイス

小嶋 一幸…………… 547(5)

合格者が語る認定取得の実際

一腹腔鏡下幽門側胃切除術，D1＋郭清，B-I 再建（デ
ルタ吻合）

山本 和幸・鈴木 善法・川原田 陽

北城 秀司・奥芝 俊一・海老原裕磨

倉島 庸・村上 壮一・七戸 俊明

平野 聡…………… 552(5)

〔臓器別：食道〕

技術審査委員からのアドバイス

小澤 壯治…………… 556(5)

合格者が語る認定取得の実際

一内視鏡下（胸腔鏡，腹腔鏡）食道亜全摘，胃管再建

馬場 祥史…………… 562(5)

〔臓器別：大腸〕

技術審査委員からのアドバイス

黒柳 洋弥・戸田 重夫…………… 567(5)

合格者が語る認定取得の実際

一腹腔鏡下直腸高位前方切除術

岩本 哲好…………… 572(5)

〔臓器別：胆道〕

技術審査委員からのアドバイス

森 俊幸・橋本 佳和・阪本 良弘

阿部 展次・徳村 弘実…………… 582(5)

合格者が語る認定取得の実際

一腹腔鏡下胆嚢摘出術

柏崎 正樹・小松 久晃・岩瀬 和裕…………… 590(5)

〔臓器別：ヘルニア〕

技術審査委員からのアドバイス

早川 哲史…………… 596(5)

合格者が語る認定取得の実際

一TAPP

中野 敢友・三村 直毅・松本 聖

藤田 脩斗・吉田 弥正・谷 悠真

松原 啓壮・井谷 史嗣…………… 602(5)

〔臓器別：肝臓〕

技術審査委員からのアドバイス

本田 五郎・板野 理…………… 608(5)

合格者が語る認定取得の実際

一腹腔鏡下肝 S6 部分切除

小倉 俊郎・伴 大輔・小川 康介

小野 宏晃・光法 雄介・工藤 篤

田邊 稔…………… 613(5)

〔臓器別：膵臓〕

技術審査委員からのアドバイス

高折 恭一・長井 和之・増井 俊彦

海道 利実・田浦康二郎・秦 浩一郎

瀬尾 智・加茂 直子・八木真太郎

石井 隆道・伊藤 孝司・福光 剣

穴澤 貴行・小木曾 聡・上本 伸二…………… 618(5)

合格者が語る認定取得の実際

一腹腔鏡下腓体尾部切除（腓脾合併切除）

木村健二郎・天野 良亮・大平 豪
山添 定明・田内 潤・新川 寛二
田中 肖吾・竹村 茂一・久保 正二
大平 雅一…………… 625(5)

6号：肛門を極める

〔総論〕

肛門疾患の診察法

松島 誠・岡本 康介・深野 雅彦
下島 裕寛・河野 洋一・松村奈緒美
杉田 博俊・香取 玲美・鈴木 裕
山下 昌次・宋 江楓・若林 秀幸
彦坂 吉興・紅谷 鮎美・渡邊陽太郎
松島小百合・鈴木 和徳・黒水 丈次…………… 662(6)

肛門疾患の診断

黒田 敏彦…………… 667(6)

直腸・肛門の外科解剖

前田耕太郎・小出 欣和…………… 676(6)

肛門機能測定法

山口 恵実・山名 哲郎・積 美保子
佐藤 和子・中村 美紅・木村 友香
鷗沼 清仁・神部 拓人・佐原力三郎…………… 681(6)

直腸癌術後の肛門機能

山田 一隆・高野 正太・佐伯 泰愼
岩本 一重・福永 光子・田中 正文
野口 忠昭・中村 寧・深見 賢作
濱田 博隆・辻 順行・高野 正博…………… 686(6)

〔診断と治療〕

痔核の保存的治療

田中 彰・岡田 和丈・齋藤 剛太
宮北 寛士・大宜見 崇・陳 凌風
亀井佑太郎・鈴木 俊之・貞廣莊太郎
山本聖一郎…………… 691(6)

痔核の外科的治療

松尾 恵五・新井 健広・岡田 滋
鷗沼 条・川西 輝貴・柴田 淳一…………… 698(6)

裂肛

山腰 英紀…………… 707(6)

痔瘻

栗原 浩幸・金井 忠男・赤瀬 崇嘉
中村 圭介・高林 一浩・赤羽根拓弥…………… 712(6)

痔瘻癌

植村 守・関本 貢嗣・三宅 正和
加藤 健志・池田 正孝・宮崎 道彦…………… 718(6)

クローン病の肛門病変

小金井一隆・辰巳 健志・二木 了
黒木 博介・中尾 詠一・杉田 昭…………… 724(6)

直腸脱

吉野 優・栗原 聰元・船橋 公彦
牛込 充則・金子 奉暁・鏡 哲
甲田 貴丸・長嶋 康雄・吉田 公彦
三浦 康之…………… 731(6)

乳房外 Paget 病

阿尾 理一・梶原 由規・神藤 英二
望月 早月・岡本 耕一・上野 秀樹…………… 738(6)

尖圭コンジローマ・肛門搔痒症

張 文誠…………… 743(6)

肛門異物に対する処置

八木 貴博・松田 圭二・橋口陽二郎…………… 746(6)

7号：徹底解説！ 噴門側胃切除術

噴門側胃切除の歴史

瀬戸 泰之・山下 裕玄・奥村 康弘
若松高太郎・西田 正人・八木 浩一
愛甲 丞・野村 幸世…………… 790(7)

〔私の手技：リンパ節郭清〕

開腹での下縦隔郭清

—適応と手技のポイント

山下 裕玄・瀬戸 泰之…………… 796(7)

腹腔鏡下での下縦隔郭清

—手技と視野展開の工夫

桜本 信一・梶田 浩文・大矢周一郎
渡邊 健次・伊藤 直・石井 智
青山 純也・藤原 直人・宮脇 豊
佐藤 弘…………… 802(7)

腹腔鏡下での下縦隔郭清

—周囲臓器との剝離層を認識して郭清を進めるコツ

春田周宇介・田中 毅・大倉 遊
浦辺 雅之・古賀 修平・上野 正紀…………… 809(7)

腹腔鏡下での下縦隔郭清

—経裂孔的な郭清手技の手順とポイント

江原 一尚・三島 圭介・新井 修
伊藤 謙・福田 俊・山田 達也
川島 吉之・坂本 裕彦…………… 814(7)

〔私の手技：再建〕

腹腔鏡下噴門側胃切除術での circular stapler を用いた
食道空腸吻合

久保 僚・倉山 英豪・森田 信司
中島 政信・山口 悟・小嶋 一幸…………… 821(7)

腹腔鏡下噴門側胃切除術での食道残胃手縫い吻合

小川 了・瀧口 修司…………… 826(7)

逆流性食道炎が生じにくい観音開き法再建の手技と特徴

西崎 正彦・黒田 新士・菊地 覚次
藤原 俊義…………… 832(7)

Tri double-flap hybrid method による食道残胃吻合

大森 健・山本 和義・原 尚志	
新野 直樹・青山 佳正・大植 雅之	
矢野 雅彦……………	836(7)
modified SOFY 法による食道胃吻合	
—その手技とポイント	
山下 好人・辰林 太一・宮本 匠	
上野 剛平……………	844(7)
modified ダブルトラクト法による再建	
—その手順とポイント	
木下 敬弘・海藤 章郎・佐藤 玲央	
伊藤麻衣子……………	849(7)
modified ダブルトラクト法による再建	
—残胃内流入と逆流防止機構を確保する工夫	
滝口 伸浩・池田 篤・早田 浩明	
外岡 亨・星野 敢・郡司 久	
鍋谷 圭宏……………	855(7)
空腸間置法	
—逆流を防止し、すべての食物を残胃へ通す再建法の 実際と有用性	
野村 栄治……………	861(7)
8号：これだけは押さえて！ 大腸癌取扱い規約・治療 ガイドライン改訂のポイント	
〔大腸癌取扱い規約第9版〕	
大腸癌取扱い規約第9版改訂の基本理念と主な改訂点	
〔改訂ポイント対照表つき〕	
固武健二郎……………	917(8)
こうして使おう新しい病期分類	
神藤 英二・梶原由規・岡本 耕一	
上野 秀樹……………	924(8)
虫垂癌	
—虫垂癌の特殊性と、規約第8版と規約第9版 (TNM 分類第8版)の相違	
瀧井 康公・丸山 聡・野上 仁……………	930(8)
肛門管癌	
—腺癌と扁平上皮癌の治療戦略の違いと、規約第8版 と規約第9版(TNM 分類第8版)の相違	
山田 一隆・佐伯 泰愼・高野 正太	
岩本 一亜・福永 光子・田中 正文	
野口 忠昭・中村 寧・深見 賢作	
濱田 博隆・辻 順行・高野 正博……………	934(8)
〔大腸癌治療ガイドライン2019〕	
大腸癌治療ガイドライン2019, 知っておくべき 主な改訂ポイント	
—〔改訂ポイント対照表つき〕	
橋口陽二郎・小澤 毅士・松田 圭二……………	940(8)
内視鏡領域の主な改訂ポイント	
—ESD の適応と SM 癌のフォローアップ	
斎藤 豊・岡 志郎・堀田 欣……………	948(8)

腹腔鏡手術	
—横行結腸癌, 下行結腸癌, 直腸癌などの適応	
齋藤 稔史・茂原 富美・青柳 康子	
山本 雄大・高岡 亜弓・馬場 裕信	
菊池 章史・山内 慎一・松山 貴俊	
絹笠 祐介……………	952(8)
側方郭清	
—術前診断と適応	
上野 秀樹……………	958(8)
大腸ステントの適応と薬物療法	
石黒めぐみ……………	965(8)
外科医が行う補助化学療法	
岡崎 聡・石川 敏昭・植竹 宏之……………	972(8)
外科医が知っておくべき進行再発切除不能癌の 治療戦略	
—腫瘍占居部位とマーカー	
井上 博登・山崎健太郎……………	978(8)
外科医のための免疫チェックポイント阻害薬の 基礎知識	
江頭 徹哉・谷口 浩也……………	984(8)
9号：膵・消化管神経内分泌腫瘍	
—診断・治療の基本と最新動向	
膵・消化管神経内分泌腫瘍の疫学, 腫瘍の概念の変遷	
増井 俊彦・上本 伸二……………	1036(9)
膵・消化管神経内分泌腫瘍画像診断のコツと生検の意義	
藤森 尚・松本 一秀・三木 正美	
寺松 克人・高松 悠・高岡 雄大	
村上 正俊・末廣 侑大・大野 隆真	
荻野 治栄・伊原 栄吉・五十嵐久人	
古賀 裕・伊藤 鉄英・小川 佳宏……………	1042(9)
膵・消化管神経内分泌腫瘍の病理分類	
笹野 公伸……………	1051(9)
食道・胃 NEN の外科治療と薬物療法	
奥村 知之・渡辺 徹・平野 勝久	
渋谷 和人・北條 莊三・松井 恒志	
吉岡 伊作・澤田 成明・長田 拓哉	
藤井 努……………	1058(9)
小腸・結腸・直腸神経内分泌腫瘍の外科治療	
永岡 智之・小西 毅・向井 俊貴	
山口 智弘・長壽 寿矢・秋吉 高志	
長山 聡・福長 洋介・上野 雅資……………	1066(9)
機能性膵神経内分泌腫瘍の外科治療	
土井隆一郎・豊田 英治・北口 和彦	
中山 雄介・多賀 亮・岡田 奈月	
吉村 昂平・安宅 亮・甲津 卓実	
金田 明大・松林 潤・池野 嘉信	
伊藤 達雄・浦 克明・洲崎 聡	
大江 秀明・廣瀬 哲朗……………	1070(9)

非機能性膵神経内分泌腫瘍の外科治療

海野 倫明……………1080(9)

遺伝性疾患に合併する膵・消化管神経内分泌腫瘍の診断と手術

木村 康利・今村 将史・永山 稔

山口 洋志・村上 武士・吉田 幸平

沖田 憲司・西舘 敏彦・信岡 隆幸

櫻井 晃洋・竹政伊知朗……………1085(9)

膵・消化管神経内分泌腫瘍の集学的治療

工藤 篤・赤星 径一・八木 宏平

石井 武・前川 彩・村瀬 芳樹

赤須 雅文・加藤 智隆・菅原 俊喬

渡辺 秀一・小倉 俊郎・小川 康介

小野 宏晃・伴 大輔・田中 真二

田邊 稔……………1092(9)

10号：腹腔鏡下胃手術のすべて

〔基礎編〕

膵液瘻ゼロをめざしたリンパ節郭清術

鷺尾真理愛・比企 直樹……………1156(10)

完全腹腔鏡下手術における切離ラインの決定

金治 新悟・山崎 悠太・掛地 吉弘……………1164(10)

早期胃癌に対する腹腔鏡下幽門側胃切除術

李 相雄・田中 亮・今井 義朗

本田浩太郎・内山 和久……………1169(10)

完全腹腔鏡下幽門側胃切除における安全な胃十二指腸吻合

大橋 学・高橋 遼……………1176(10)

安全に行える腹腔鏡下胃全摘術：食道空腸吻合術

Overlap 法

田中 千恵・神田 光郎・小寺 泰弘……………1182(10)

腹腔鏡下幽門保存胃切除術

國崎 主税・宮本 洋・佐藤 圭

土屋 伸広・佐藤 渉・小坂 隆司

秋山 浩利・遠藤 格……………1190(10)

早期胃癌に対する腹腔鏡下噴門側胃切除術

桜本 信一・梶田 浩文・大矢周一郎

渡邊 健次・伊藤 直・青山 純也

藤原 直人・宮脇 豊・佐藤 弘……………1198(10)

胃腫瘍に対する腹腔鏡・内視鏡合同手術 (LECS)

三ツ井崇司・箱崎 悠平・大井 悠

立岡 哲平・三輪 快之・齋藤 一幸

野呂 拓史・竹下恵美子・奥山 隆

鮫島 伸一・野家 環・大矢 雅敏……………1206(10)

〔応用編〕

脾温存での腹腔鏡下脾門リンパ節郭清

徳永 正則・木下 敬弘・絹笠 祐介……………1214(10)

術前化学療法後の腹腔鏡下胃切除術

稲木 紀幸……………1219(10)

残胃の癌に対する腹腔鏡下残胃全摘術

松尾 一勲・須田康一・後藤 愛

鈴木 和光・前田 祐助・岩郷 俊幸

須田 嵩・鶴 安浩・中村 謙一

中内 雅也・柴崎 晋・菊地 健司

稲葉 一樹・宇山 一郎……………1227(10)

ロボット支援下胃切除術の現状と実際

久森 重夫・小濱 和貴・坂井 義治……………1235(10)

高度肥満ならびに糖尿病に対する Bariatric/Metabolic surgery の現在

一腹腔鏡下スリーブ状胃切除術および十二指腸空腸バイパス術

大城 崇司・新井 基朗・鍋倉 大樹

北原 知晃・松永 理絵・佐藤 雄

岡住 慎一……………1245(10)

11号（増刊号）：すぐに使える周術期管理マニュアル

I章 周術期管理・総論

ERAS の現状

福島 亮治……………8(増)

術前術後栄養管理

牛久 秀樹・比企 直樹・細田 桂

新原 正大・櫻谷美貴子・鷺尾真理愛

原田 宏輝・山下 継史……………11(増)

輸液管理

鍋谷 圭宏・坂本 昭雄……………15(増)

輸血療法

河野 武弘……………19(増)

疼痛管理

柿沼 玲史……………24(増)

周術期感染対策

宮崎 安弘・黒川 幸典・高橋 剛

牧野 知紀・田中 晃司・山崎 誠

土岐祐一郎……………30(増)

周術期静脈血栓症対策

瀧井 康公・丸山 聡・野上 仁……………35(増)

術前リスクスコア

端山 軍・松田 圭二・大野 航平

岡田 有加・八木 貴博・福島 慶久

島田 竜・小澤 毅士・土屋 剛史

野澤慶次郎・橋口陽二郎……………39(増)

II章 併存症をもつ患者の評価とその術前・術後管理

心疾患

不整脈

西村 健二・下川 智樹……………44(増)

心疾患・心不全

尾澤 直美・下川 智樹……………47(増)

高血圧

近田 正英……………50(増)

呼吸器疾患

慢性閉塞性肺疾患

松谷 哲行…………… 53(増)

気管支喘息

松谷 哲行…………… 56(増)

肝疾患

肝障害

三浦 文彦・和田 慶太・佐野 圭二…………… 60(増)

腎疾患

腎不全

金子 智之・西松 寛明・中川 徹…………… 62(増)

透析患者

松本 明彦・久米 春喜・中川 徹…………… 65(増)

内分泌・代謝疾患

糖尿病

江戸 直樹…………… 68(増)

甲状腺疾患

小川 利久・辻 英一・林原 紀明…………… 70(増)

ステロイド投与例

篠崎 大…………… 73(増)

その他

脳梗塞

大井川秀聡…………… 75(増)

精神疾患

徳倉 達也…………… 78(増)

妊娠中

杉原 武・木戸浩一郎・綾部 琢哉…………… 81(増)

高齢者

須田 健・瀬下 明良・土田 明彦…………… 84(増)

抗凝固薬・抗血小板薬使用時

新本 春夫…………… 86(増)

血液凝固異常(先天性)

川杉 和夫…………… 90(増)

Ⅲ章 術式別の術前・術中・術後管理

食道

開胸食道切除術

加藤 寛章・白石 治・岩間 密
安田 篤・新海 政幸・木村 豊
安田 卓司…………… 94(増)

胸腔鏡下食道切除術

菊池 寛利・平松 良浩・川田三四郎
神谷 欣志・竹内 裕也…………… 99(増)

縦隔鏡下食道切除術

小西 博貴・藤原 齊・塩崎 敦
大辻 英吾…………… 103(増)

化学放射線療法後の salvage 手術

金森 淳・小熊 潤也・大幸 宏幸…………… 106(増)

食道アカラシア

竹村 雅至・瀧井麻美子・大嶋 勉

田中 芳憲・藤尾 長久…………… 109(増)

食道裂孔ヘルニア (GERD を含む)

秋元 俊亮・矢野 文章・三森 教雄…………… 112(増)

胃

胃切除術・胃全摘術

佐藤 敏・田中 千恵・小寺 泰弘…………… 115(増)

小腸・大腸

虫垂切除術

河合 賢二…………… 119(増)

結腸切除術

岡澤 裕・盧 尚志・高橋 里奈
水越 幸輔・高原 一裕・神山 博彦
小島 豊・坂本 一博…………… 123(増)

直腸前方切除術

茂原 富美・青柳 康子・山本 雄大
高岡 亜弓・松宮由利子・馬場 裕信
菊池 章史・山内 慎一・松山 貴俊
絹笠 祐介…………… 127(増)

腹会陰式直腸切断術(側方郭清を伴う)

渡部 顕・大田 貢由…………… 131(増)

骨盤内臓全摘術

池 秀之・上向 伸幸・谷口 浩一…………… 134(増)

大腸全摘術(潰瘍性大腸炎に対する)

板橋 道朗・中尾紗由美・谷 公孝
中川 亮輔・腰野 蔵人・番場 嘉子
小川 真平・山本 雅一…………… 138(増)

小腸大量切除術(SMA 閉塞症を中心に)

天野 邦彦・山本 瑛介・石田 秀行…………… 142(増)

ストーマ造設術

野澤慶次郎…………… 147(増)

肛門疾患手術

赤瀬 崇嘉・栗原 浩幸・高林 一浩
赤羽根拓弥・中村 圭介・金井 忠男…………… 151(増)

肝

通常肝切除

佐野 圭二…………… 155(増)

大量肝切除・二期的肝切除

小暮 正晴・松木 亮太・中里 徹矢
鈴木 裕・森 俊幸・阪本 良弘…………… 158(増)

化学療法後の肝切除

増田 晃一・有田 淳一・長谷川 潔…………… 163(増)

肝腫瘍に対する ablation

高浦 健太・黒崎 雅之…………… 168(増)

胆

胆嚢摘出術

中島 康介・尾崎 貴洋・田中 寛人
大友 直樹・水口 法生・岡本 知美

三島 江平・五十嵐一晴・本多 正幸	
豊田 真之・若林 剛	171(増)
胆嚢癌に対する拡大胆摘術	
三浦 宏平・坂田 純・廣瀬 雄己	
堅田 朋大・滝沢 一泰・小林 隆	
若井 俊文	175(増)
肝門部胆管癌手術	
東 尚伸・阿部 雄太・堀 周太郎	
大島 剛・八木 洋・北郷 実	
篠田 昌宏・北川 雄光	179(増)
膵	
膵頭十二指腸切除術	
山本 智久・里井 壯平・山木 壮	
廣岡 智・松井 陽一・関本 貢嗣	183(増)
膵体尾部切除術	
川井 学・山上 裕機	188(増)
膵全摘術	
亀井 敬子・松本 逸平・竹山 宜典	193(増)
その他	
乳房切除術	
萬谷 京子・大木 慶子・逢坂 佳宗	197(増)
脾臓摘出術	
三澤 健之	202(増)
鼠径部ヘルニア(成人)	
稲葉 毅・宮崎 恭介・武藤 泰彦	206(増)
鼠経ヘルニア(小児)	
細田 利史	210(増)
IV章 術後合併症とその管理	
A 重点術後合併症の管理ポイント	
術後合併症診断のアルゴリズム	
小澤 毅士・大野 航平・岡田 有加	
八木 貴博・福島 慶久・島田 竜	
端山 軍・土屋 剛史・野澤慶次郎	
松田 圭二・橋口陽二郎	216(増)
縫合不全(食道癌)	
八木 浩一・瀬戸 泰之	220(増)
縫合不全(直腸癌低位前方切除術)	
神藤 英二・永田 健・梶原 由規	
岡本 耕一・上野 秀樹	225(増)
術後イレウスと小腸閉塞	
藤井 正一・出口 貴司・有村 隆明	
金澤 真作・堤 謙二・内山 周也	230(増)
膵瘻	
松本 奏吉・仲田 興平・渡邊 雄介	
森 泰寿・池永 直樹・宮坂 義浩	
大塚 隆生・中村 雅史	235(増)
胆汁漏	
津川 大介・福本 巧	239(増)

肝不全	
石井 隆道・海道 利実・上本 伸二	244(増)
術後胆道狭窄	
賀川 真吾・高屋敷 吏・大塚 将之	248(増)
肺塞栓	
國崎 主税・宮本 洋・佐藤 圭	
田中 優作・土屋 伸広・佐藤 渉	
小坂 隆司・秋山 浩利・遠藤 格	251(増)
偽膜性腸炎	
松田 圭二・大野 航平・岡田 有加	
八木 貴博・塚本 充雄・福島 慶久	
堀内 敦・山田 英樹・小澤 毅士	
島田 竜・端山 軍・土屋 剛史	
野澤慶次郎・青柳 仁・磯野 朱里	
阿部浩一郎・小田島慎也・山本 貴嗣	
橋口陽二郎	256(増)
DIC	
高島 順平・小林 宏寿・服部 豊	
藤嶋誠一郎・兼松 恭平・藤本 大祐	
内藤 善久・谷口 桂三・松谷 哲行	259(増)
B 系統別術後合併症の管理ポイント	
消化器系	
乳び胸・乳び腹水	
藤原 直人・佐藤 弘・宮脇 豊	
岡本 光順・桜本 信一・山口 茂樹	
小山 勇	263(増)
腸炎	
佐村 博範・新垣 淳也・堀 義城	266(増)
循環器系	
不整脈	
合屋 雅彦	269(増)
心不全	
藤原 立樹	272(増)
呼吸器系	
無気肺	
堺 崇・坂尾 幸則	276(増)
気胸	
唐崎 隆弘・中島 淳	278(増)
呼吸不全	
福田 俊	280(増)
精神・神経系	
術後せん妄	
徳倉 達也	283(増)
不眠症	
徳倉 達也	286(増)
術後反回神経麻痺	
小柳 和夫・小澤 壯治・數野 暁人	
山本 美穂・二宮 大和・谷田部健太郎	

樋口 格	289(増)
嚥下困難	
山田 和彦・野原 京子・榎本 直記	
月永 暁裕・藤谷 順子・國土 典宏	292(増)
内分泌・代謝系	
術後耐糖能異常	
竹内 彬・山田 哲也	295(増)
腎・尿路系	
急性腎障害	
高橋 直宏・蘇原 映誠	298(増)
排尿障害	
野間 康央・堀江 重郎	300(増)
尿路感染	
小杉 千弘・幸田 圭史・清水 宏明	
山崎 将人・首藤 潔彦・成島 一夫	
野島 広之・細川 勇・村上 崇	
高橋 理彦・宮澤 幸正	302(増)
感染系	
創感染	
針原 康	304(増)
腹腔内膿瘍	
土屋 剛史・大野 航平・岡田 有加	
八木 貴博・福島 慶久・島田 竜	
小澤 毅士・端山 軍・野澤慶次郎	
松田 圭二・橋口陽二郎	306(増)
壊死性筋膜炎	
岡本 耕一・神藤 英二・梶原 由規	
上野 秀樹	308(増)
サイトメガロウイルス感染症	
日吉 雅也・石原聡一郎	310(増)
各種耐性菌による感染症	
松永 直久	314(増)
敗血症性ショック	
高橋 一哉・深柄 和彦	320(増)
血液凝固系	
HIT	
岡本 好司	322(増)
門脈血栓症	
長尾 吉泰・原田 昇・吉屋 匠平	
武石 一樹・戸島 剛男・伊藤 心二	
池上 徹・吉住 朋晴・森 正樹	324(増)
後天性血友病	
熊本 宜文・松山 隆生・三宅健太郎	
本間 祐樹・澤田 雄・藪下 泰宏	
武田 和永・遠藤 格	329(増)
V章 特殊な治療手技	
CT ガイド下ドレナージ	
佐藤 洋造・稲葉 吉隆・清水 泰博	332(増)

経皮的止血	
一術後のさまざまな出血に対する止血術	
山本 真由	336(増)
ECMO	
安部 隆三	340(増)
血液浄化療法・PMX-DHP	
小野 聡・青笹 季文・蒲池 良平	
岡崎 幸生	344(増)
ステロイド療法	
一周術期の合併症に対する適応と方法	
今泉 均	350(増)
Interventional endoscopy	
富嶋 享・藤澤 聡郎・伊佐山浩通	356(増)
12号：特殊な鼠径部ヘルニアに対する治療戦略	
特殊な鼠径部ヘルニアの診断と治療	
一精索脂肪腫を中心に	
松原 猛人・嶋田 元	1284(12)
<i>de novo</i> 型 I 型ヘルニアの概念と分類	
早川 哲史	1288(12)
<i>de novo</i> 型 I 型ヘルニアに対する TAPP 法	
星野 明弘・大橋 直樹・篠原 元	
井垣 尊弘・山口 和哉・松井 俊大	
岡田 卓也・松山 貴俊・徳永 正則	
東海林 裕・川田 研郎・中島 康晃	
田邊 稔・絹笠 祐介	1298(12)
<i>de novo</i> 型 I 型ヘルニアに対する TEP 法	
川原田 陽・佐藤 大介・横山 啓介	
櫛引 敏寛・寺村 紘一・才川 大介	
鈴木 善法・北城 秀司・奥芝 俊一	1306(12)
前立腺癌術後のヘルニアの特徴および治療戦略	
長浜 雄志・野谷 啓之・中嶋 昭	1316(12)
再発鼠径部ヘルニアに対する鼠径部切開法	
伊藤 契	1324(12)
再発鼠径部ヘルニアに対する腹腔鏡下修復術	
湯浅 康弘・福田 美月・牧 秀則	
藤本 啓介・竹内 大平・常城 宇生	
松尾 祐太・森 理・江藤 祥平	
藤原 聡史・富林 敦司・石倉 久嗣	1331(12)
巨大鼠径ヘルニアに対する鼠径部切開法	
山本 海介・宮崎 恭介・石毛 孔明	
榊原 舞・里見 大介・森嶋 友一	1342(12)
巨大鼠径ヘルニアに対する腹腔鏡下修復術	
進 誠也・甲 祐子・山口 泉	
田中 史朗・岡田 和也・岸川 博紀	1348(12)
嵌頓鼠径部ヘルニアに対する腹腔鏡下治療	
野谷 啓之・中嶋 昭・川村 徹	1354(12)
膀胱ヘルニアに対する治療	
松村 勝・児玉麻亜子・下河辺久陽	

田代 恵太・西村 太郎・竹谷 園生
吉本 裕紀・林 享治・和田 義人
谷脇 智・明石 英俊・宗 宏伸
今村 鉄男……………1362(12)

小児の特殊な鼠径ヘルニア

岡本健太郎・伊藤 佳史・水野 裕貴
荻野 恵……………1368(12)

13号：見せます！ できる外科医のオベ記事

—肝胆膵高度技能医は手術をこう描く

〔基本編〕

手術記録の要件と書き方

阿部 雄太・篠田 昌宏・北郷 実
八木 洋・大島 剛・堀 周太郎
北川 雄光……………1412(13)

iPadを用いた手術記録の書き方

加藤 智敬・伴 大輔・小倉 俊郎
光法 雄介・工藤 篤・田邊 稔……………1417(13)

Windows PCで手術記事を書くには

佐藤 彰一・針原 康……………1423(13)

〔高度技能専門医・指導医の書いたオベ記事〕

右肝切除

中川 茂樹・伊藤 寛倫……………1429(13)

肝細胞癌に対する肝S8亜区域切除

高原 武志・長谷川 康・片桐 弘勝
菅野 将史・梅邑 晃・新田 浩幸
佐々木 章……………1435(13)

肝門部領域胆管癌に対する肝右三区域＋尾状葉切除

松山 隆生・藪下 泰宏・三宅謙太郎
本間 祐樹・熊本 宜文・遠藤 格……………1441(13)

腹腔鏡下胆嚢摘出術

岩下 幸雄・遠藤 裕一・藤永 淳郎
中沼 寛明・多田 和裕・平下禎二郎
増田 崇・武内 裕・猪股 雅史……………1448(13)

腹腔鏡下胆嚢床切除、リンパ節郭清

板野 理・今井 俊一……………1453(13)

膵頭十二指腸切除

深見 保之・有川 卓・大澤 高陽
加藤 翔子・松下 希美・原田 正晴
鈴木 健太・戸田 瑤子・内野 大倫
倉橋真太郎・松村 卓樹・齊藤 卓也
小松俊一郎・金子健一郎・佐野 力……………1461(13)

膵体尾部切除

工藤 雅史・後藤田 直人……………1472(13)

肝移植：レシピエント手術

笠原 群生・阪本 靖介・福田 晃也……………1481(13)

臨床研究

乳がん術後内分泌療法における服薬アドヒアランス低下に

影響する因子

島 宏彰・九富 五郎・和田 朝香
里見 露乃・長谷川 匡・竹政伊知朗……………1383(12)

臨床報告

肺切除後5年3か月無再発の胃癌術後肺転移の1例

森 治樹・金岡 祐次・前田 敦行
高山 祐一・深見 保之・高橋 崇真……………119(1)

術前診断しえたガーゼオーマに対し腹腔鏡下摘出術を行った1例

永田 秀樹・吉岡 慎一・岡田おる
上島 成幸・岡 義雄・根津理一郎……………124(1)

術後判明した回腸原発神経内分泌腫瘍巨大リンパ節転移の1例

竹内 正昭……………129(1)

経皮内視鏡的胃瘻造設術後に発症した胃気腫症・門脈ガス血症の1例

森 拓哉・寺岡 均・木下 春人
長谷川 毅・野田 英児……………135(1)

異時性4重複癌（直腸・肺・胃・肝）であった肝内胆管癌の1例

阪田 敏聖・神山 俊哉・蒲池 浩文
島田 慎吾・中 智昭・武富 紹信……………257(2)

巨大冠動脈瘤を合併した狭心症の1手術例

林 史子・吉田 和則・小澤 達也
民田 浩一・山室 淳……………264(2)

副肝管を有する腹腔鏡下肝切除術時の胆嚢摘出にて術前内視鏡的経鼻胆道ドレナージチューブ留置が有用であった1例

蒲田 亮介・高村 博之・林 泰寛
大島 慶直・中沼 伸一・太田 哲生……………379(3)

治療に難渋した異時性出血性十二指腸接吻潰瘍穿孔の1小児例

浅井 泰行・加藤 公一・山村 和生
松下 英信・石樽 清……………385(3)

救命可能であった腹腔内膿瘍を伴うプロテインC欠乏症による門脈・上腸間膜静脈血栓症の1例

大住 幸司・山本聖一郎・筒井 麻衣
高野 公德・金井 歳雄・中川 基人……………513(4)

長期生存中の総肝動脈神経叢浸潤を伴った膵腺扁平上皮癌の1例

吉川 弘太・濱田 信男・九玉 輝明
本高 浩徐・中村 登・末吉 和宣……………517(4)

腹部大動脈ステントグラフト留置術後遠隔期の胃穿孔によるショックに伴った左側結腸壊死の1例

丹羽真佐夫・林 昌俊・栃井 航也
高橋 啓・川村 紘三……………641(5)

異なる吻合法でも2度繰り返した下部消化管吻合部狭窄に

対しステロイド投与が有効であった1例
 経田 淳・名倉 慎人・丸銭 祥吾
 角谷 直孝…………… 645(5)
 画像上自然消失が観察された多発肝細胞癌および腹膜播種の1例
 藤川 幸一・藤城 健・牧野 治文
 中山 馨・山本 穰司・中山 順今………… 763(6)
 陰圧閉鎖療法の工夫による難治性鼠径部リンパ漏の1治療例
 岡本 暢之・嶋田 徳光・矢野 雷太
 渡谷 祐介・大毛 宏喜・末田泰二郎………… 768(6)
 腹腔鏡下に診断治療した金属性調理用ザルの破片による消化管穿孔の1例
 高橋 徹・松井 博紀・水上 達三
 大畑多嘉宣・橋本 卓・阿部 厚憲………… 772(6)
 エノキタケによる食餌性イレウスをきたした Meckel 憩室の1例
 小田切 理・稲葉 行男・柴崎 弘之
 滝口 純・佐藤 清・林 健一………… 776(6)
 大腿静脈穿刺による中心静脈カテーテルが下腹壁静脈に迷入し腹直筋壊死をきたした1例
 木下 春人・寺岡 均・森 拓哉
 長谷川 毅・野田 英児…………… 883(7)
 腹腔鏡下に切除しえた上十二指腸角 GIST の1例
 安田 貴志・古出 隆大・後藤 直大
 石田 諒・具 英成…………… 889(7)
 副脾梗塞に対して腹腔鏡下摘出を行った1例
 川瀬 愛・鈴木 晋・岡田 貴幸
 金子 和弘・丸山 智宏・水戸 正人………… 893(7)
 開放骨折に膝窩動静脈断裂を合併した症例に対して、膝窩静脈を使用して膝窩動脈再建を行った1例
 矢鋪 憲功・谷内 毅…………… 899(7)
 続発性大網捻転症を合併した腹壁癒痕ヘルニア嵌頓に対する腹腔鏡下修復術の1例
 高橋 徹・松井 博紀・水上 達三
 大畑多嘉宣・橋本 卓・阿部 厚憲………… 1006(8)
 消化管出血にて発症した異所性膵組織を伴う内翻 Meckel 憩室による成人腸重積の1例
 吉田 真也・近藤 祐平・赤神 正敏
 高原 秀典・横山 正・榎木 英介………… 1012(8)
 陰茎転移をきたした食道扁平上皮癌の1例
 岩立 陽祐・星野 敢・外岡 亨
 滝口 伸浩・新井 裕之・鍋谷 圭宏………… 1016(8)
 小腸リンパ管腫による腸重積の1例
 杉 朋幸・東 和明・貝塚 博行
 田野井智倫・高久 秀哉…………… 1020(8)
 胃切除後早期に発症したペラグラの1例
 堀 創史・本多 通孝・小林 拓史

外館 幸敏・藁谷 暢・高野 祥直………… 1117(9)
 左横隔膜弛緩症を合併した胃癌に対して腹腔鏡下幽門側胃切除術を施行した1例
 坂部龍太郎・村尾 直樹・栗田 亜希
 田原 浩・布袋 裕士・前田 佳之………… 1123(9)
 緊急手術での脾摘を要したヘアリー細胞白血病の巨脾の1例
 今野 文博・安斎 実・高橋 梢
 並木 健二・高橋 太郎・坂元 和宏………… 1127(9)
 臍頭十二指腸切除後の脾空腸吻合部狭窄に対する内視鏡的治療後に生じた仮性動脈瘤破裂の1例
 篠原 剛・山田 博之・藤森 芳郎
 町田 水穂・青柳 誓悟・崔 容俊
 篠原 直宏…………… 1133(9)
 乳癌のセンチネルリンパ節に悪性リンパ腫を認めた1例
 秋田由美子・赤羽 和久・坂本 英至
 法水 信治・新宮 優二…………… 1137(9)
 術前診断が可能であった爪楊枝による S 状結腸穿孔の1例
 石田 航太・河原秀次郎・小村 伸朗
 矢永 勝彦…………… 1265(10)
 完全内臓逆位症に合併した転移性肝癌に対する右肝切除術
 宮原 洋司・竹内 男・金子 高明
 三浦 世樹・神谷潤一郎・尾形 章………… 1268(10)
 小腸アニサキス症イレウスに対し緊急腹腔鏡手術を施行した1例
 酒井 健一・石丸英三郎・大柳 治正………… 1389(12)
 直腸癌肝転移と肝内胆管癌の同時性重複癌の1例
 栗原 聖実・向井 俊貴・米山 文彦
 加藤祐一郎・佐竹 立成・河野 弘………… 1395(12)
 十二指腸転移をきたした ALK 遺伝子陽性肺腺癌の1例
 久保 秀文・平木 桜夫・福田進太郎
 得能 和久・河岡 徹・為佐 卓夫………… 1503(13)
 癒着性腸閉塞との鑑別を要した外側型盲腸周囲ヘルニアの1例
 坂部龍太郎・村尾 直樹・栗田 亜希
 田原 浩・布袋 裕士・前田 佳之………… 1508(13)

FOCUS

外科新専門医制度の意義と展望
 北郷 実・北川 雄光…………… 98(1)
 低侵襲外科手術を支援するロボットの開発と今後の動向
 川嶋 健嗣…………… 227(2)
 潰瘍性大腸炎に対するガイドラインの世界比較
 ——日本はもっと積極的に外科治療を
 松田 圭二・大野 航平・岡田 有加
 八木 貴博・塚本 充雄・福島 慶久
 堀内 敦・山田 英樹・小澤 毅士

島田 竜・端山 軍・土屋 剛史
野澤慶次郎・青柳 仁・磯野 朱里
阿部浩一郎・小田島慎也・山本 貴嗣

橋口陽二郎…………… 232(2)

肝細胞癌に対する化学療法の新展開

和田 幸之・高見 裕子・龍 知記

才津 秀樹…………… 358(3)

リキッドバイオプシーの新展開

飯沼 久恵・橋口陽二郎…………… 498(4)

ちょっとわかりにくい「非劣性試験」の読み解き方

水澤 純基…………… 630(5)

電気メスの基礎知識と安全使用

本間 崇浩・渡邊 祐介…………… 750(6)

dMMR 固形がんに対する precision medicine

三島 沙織・吉野 孝之…………… 868(7)

直腸癌術前化学放射線療法後の Watch and See policy

中西 良太・小西 毅…………… 999(8)

消化器外科専門医制度 2020 年カリキュラム改定の概要と
新専門医制度

袴田 健一……………1098(9)

外科領域における AI 手術支援の現状と展望

竹下 修由……………1253(10)

急性腹症と漢方

—大腸憩室炎を中心に

小川 恵子・西島 弘二……………1374(12)

臨床研究実施に必要な倫理審査

—公正な研究をめざして

江花 有亮・吉田 雅幸……………1490(13)

追従動作トレーニングによる手術スキルの伝達支援技術の
開発

前田 太郎・安藤英由樹……………1494(13)

病院めぐり

横須賀市立うわまち病院外科……………菅沼 利行… 110(1)

大和高田市立病院外科……………岡村 隆仁… 247(2)

明和病院外科……………柳 秀憲… 377(3)

中野胃腸病院外科……………安藤 拓也… 505(4)

恵寿総合病院消化器外科……………佐藤 就厚… 640(5)

龍ヶ崎済生会病院外科……………小林 昭彦… 762(6)

JA 広島総合病院 外科 一般外科治療センター

……………中光 篤志… 903(7)

医療法人社団誠高会おおたかの森病院外科

……………松倉 聡… 990(8)

国立病院機構関門医療センター外科

……………安部 俊弘…1115(9)

町田市民病院外科……………脇山 茂樹…1264(10)

済生会熊本病院外科……………高森 啓史…1382(12)

雪の聖母会聖マリア病院外科……………谷口 雅彦…1502(13)

Reduced Port Surgery —制限克服のための達人からの提言

13. 直腸癌に対する RPS

浜部 敦史・沖田 憲司・西舘 敏彦

奥谷 浩一・碓井 彰大・秋月 恵美

石井 雅之・里吉 哲太・竹政伊知朗…………… 111(1)

14. RPS による食道裂孔ヘルニア手術

井谷 史嗣…………… 248(2)

15. ニードル鉗子補助下单創式腹腔鏡下胃切除術

稲木 紀幸…………… 363(3)

16. RPS による噴門側胃切除術

柴尾 和徳・満吉 将大・又吉 信貴

佐藤 永洋・平田 敬治…………… 506(4)

17. 単孔式腹腔鏡下胃全摘術—T 吻合による食道空腸吻合

大森 健・山本 和義・新野 直樹

矢野 雅彦…………… 634(5)

18. 単孔式—LECS (T—LECS)

北城 秀司・住吉 徹哉・川原田 陽

川田 将也・鈴木 善法・林 諭史

才川 大介・佐藤 大介・櫛引 敏寛

森 大樹・藤井 亮爾・横山 啓介

郷 雅・西條 優作・鎌田 豊

近藤 仁・奥芝 俊一…………… 755(6)

19. 単孔式胃内手術と針孔式胃内手術

金平 文・金平 永二・尾花 優一

高橋 昂大・谷田 孝・佐々木一憲…………… 874(7)

20. RPS による脾摘術

三澤 健之…………… 991(8)

21. RPS による肝切除術

小倉 俊郎・小川 康介・小野 宏晃

伴 大輔・工藤 篤・田邊 稔……………1107(9)

22. RPS による減量外科手術

網木 学・関 洋介・笠間 和典……………1258(10)

23. Reduced port surgery の近未来展望

池田 公治・佐々木剛志・西澤 祐吏

塚田祐一郎・伊藤 雅昭……………1379(12)

急性腹症・腹部外傷に強くなる

10. 十二指腸損傷, 脾損傷

桂 守弘…………… 102(1)

11. 外傷性消化管損傷, 腸間膜損傷

小川 祥子…………… 238(2)

12. 急性腹症・腹部外傷に対する IVR

加藤 崇…………… 370(3)

境界領域

ハワイ Queens' Medical Center Hospital 短期留学から

みた日米外科教育の差異

上田 貴威…………… 389(3)

昨日の患者

成人式よりおばあちゃんの葬儀……中川 国利… 73(1)
命は地球より重いとされるが……中川 国利… 199(2)
親友に娘と夫を託す……………中川 国利… 383(3)
最期は祖母のように……………中川 国利… 455(4)
同僚に看取られた師長さん……中川 国利… 607(5)
病室での最期の祈祷……………中川 国利… 690(6)
忘れられない何気ない会話……中川 国利… 898(7)
花火を見て物思いに耽る……中川 国利… 951(8)
心配で発狂寸前です……………中川 国利… 1143(9)
想いの籠った家族への手紙……中川 国利… 1163(10)
失われた父親の権威……………中川 国利… 247(11)
患者家族からの新聞投稿……中川 国利… 1341(12)
心に残る最後の家族旅行……中川 国利… 1460(13)

ひとやすみ

172. 仕事始めの儀式……………中川 国利… 128(1)
173. 学会支部例会を取り仕切る……中川 国利… 184(2)
174. 献血ルームは癒しの場所……中川 国利… 378(3)
175. 始めは誰もが未熟……………中川 国利… 426(4)
176. 外科医の働き方改革……………中川 国利… 639(5)
177. トラウマ転じて権威者となる
……………中川 国利… 675(6)
178. 手術中における尿意……………中川 国利… 825(7)
179. 我が家でもヒーローを演ずる

中川 国利… 983(8)

180. 自己に対する我流治療……中川 国利… 1097(9)
181. 献血会場の検診医……………中川 国利… 1213(10)
182. マインドコントロールで前向きに
……………中川 国利… 72(11)
183. 医師は長寿か……………中川 国利… 1315(12)
184. 血液に込められた献血者の想い
……………中川 国利… 1428(13)

1200 字通信

126. 温故知新一伝えること……板野 聡… 91(1)
127. 左膝の思い出……………板野 聡… 167(2)
128. 昔の話です……………板野 聡… 369(3)
129. 予備校……………板野 聡… 415(4)
130. 医療と GW……………板野 聡… 561(5)
131. 免疫療法の誤解—ノーベル賞受賞の陰で
……………板野 聡… 749(6)
132. 平成から令和へ……………板野 聡… 888(7)
133. 白い巨塔ナウ……………板野 聡… 929(8)
134. 大学と文化—何がそうさせるのか
……………板野 聡… 1105(9)
135. 40 年目の握手—ある教授との歴史
……………板野 聡… 1197(10)
136. 寿命あれこれ……………板野 聡… 313(11)
137. 夢を語りましょう—私のリーダー論
……………板野 聡… 1367(12)
138. 虹と私……………板野 聡… 1480(13)